

全鉄連流通動態調査結果表平成20年4月分

(20.5.22)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		3月実績	前月比%	4月実績	前月比%	4月実績	前月比%	4月実績	前月比%	
異 形 棒 鋼	東 京	33,261	105.5	80,824	99.7	81,072	102.2	33,013	99.3	
	大 阪	13,539	100.9	29,709	95.8	29,329	95.0	13,919	102.8	
	愛 知	9,825	101.3	8,001	119.9	9,051	138.3	8,775	89.3	
	計	56,625	103.6	118,534	99.8	119,452	102.3	55,707	98.4	
形 鋼	山 形 鋼	東 京	23,776	97.2	11,588	90.2	10,783	79.8	24,581	103.4
		大 阪	15,316	95.8	10,236	94.6	10,963	95.4	14,589	95.3
		愛 知	15,057	107.2	8,148	84.8	8,545	99.4	14,660	97.4
		計	54,149	99.4	29,972	90.1	30,291	90.1	53,830	99.4
	溝 形 鋼	東 京	13,241	99.8	7,776	90.8	7,907	91.9	13,110	99.0
		大 阪	8,824	86.8	9,165	120.3	9,048	101.1	8,941	101.3
		愛 知	6,248	97.1	6,143	113.5	5,641	100.8	6,750	108.0
		計	28,313	94.8	23,084	106.9	22,596	97.6	28,801	101.7
	H 形 鋼	東 京	35,517	88.9	31,603	103.6	32,278	92.4	34,842	98.1
		大 阪	38,041	72.7	38,323	109.8	49,677	101.0	26,687	70.2
		愛 知	19,044	95.6	16,854	99.3	17,058	95.6	18,840	98.9
		計	92,602	82.5	86,780	105.4	99,013	97.1	80,369	86.8
合 計		175,064	89.1	139,836	101.9	151,900	95.7	163,000	93.1	
コ ラ ム	東 京	13,959	99.0	3,848	68.1	4,453	76.8	13,354	95.7	
	大 阪	11,334	93.0	4,365	90.6	5,294	93.5	10,405	91.8	
	愛 知	5,409	91.2	4,178	107.3	4,404	99.7	5,183	95.8	
	計	30,702	95.3	12,391	86.3	14,151	89.1	28,942	94.3	
軽 量 C 形 鋼	東 京	5,856	104.8	3,942	76.4	3,638	74.4	6,160	105.2	
	大 阪	3,869	98.3	2,366	89.4	2,474	91.2	3,761	97.2	
	愛 知	2,853	96.2	1,630	118.7	1,327	89.2	3,156	110.6	
	計	12,578	100.7	7,938	86.5	7,439	81.9	13,077	104.0	
総 計		274,969	92.9	278,699	99.7	292,942	97.5	260,726	94.8	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 39、大阪 28、愛知 15、合計 82社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し、上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりプレーン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。